

# 中小企業ぎふ

Vol.665

2020年3月25日 隔月25日発行

岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市数田南5丁目14番53号  
OKBふれあい会館9階

☎ 058-277-1100

HP <http://www.chuokai-gifu.or.jp>

**連携の力で無限の可能性にチャレンジ!**

～中央会は、組合・中小企業の挑戦を応援します～



西濃印刷株式が発刊する地域情報誌「aun」 Web版も人気!

## クローズアップ企業 2~3

岐阜県印刷工業組合 組合員  
「西濃印刷株式会社」  
～「印刷以上」を創造し、地域を元気にする存在へ～

## 組合紹介 4~5

岐阜水産物商業協同組合  
～組合員のニーズから次々と新規事業を立ち上げる～

## 組合等の活動 6

- ・特集「ものづくりマイスター制度」を活用した組合の人材育成
- ・岐阜県広告美術業協同組合 創立60周年記念式典

## 新型コロナウイルス感染症に関する中小企業施策 7

### 中央会の活動 8~13

- ・消費税講習会、小企業者組織化特別講習会、外国人技能実習制度適正化講習会、組合青年部強化研修会
- ・青年部組織化推進事業、地域資源活用研究事業、組合事業活性化セミナー
- ・情報連絡員会議
- ・G-Club活動報告 企業交流会、マーケティング研究会

## 決算関係書類提出の流れ 14

## 組合事務局キラキラ職員レター 15

- ・肥田陶磁器工業協同組合
- ・赤帽岐阜県軽自動車運送協同組合

## 組合士の問題に挑戦! 15

## 景況レポート 16~17

## 全国の先進組合事例 18

- ・京都電気消防設備団体連絡協議会(3組合の連携)
- ・協同組合ベイタウン尾道

## インフォメーション 19

- ・中央会の理事会・総会の案内
- ・労働事情実態調査結果について
- ・読者プレゼントコーナー  
～アンケートに答えてプレゼントをもらおう!～
- ・中央会 職員コラム

## ものづくり補助金の公募について 20

# クローズアップ企業

## 岐阜県印刷工業組合

印刷の起源は紀元前のエジプト文明やメソポタミア文明の時代に粘土や石に彫ったものに遡ると言われています。長い印刷の歴史の中で、木版、石版、紙の発明などの技術革新とともに、各時代の産業や文化を支えてきました。

その後の印刷技術革新はめざましく、現代の印刷産業はデジタル化、ネットワーク化、グローバル化の時代を向かえ、大きな変革が求められています。文化の発展の一翼を担う重要な産業として、これからの社会に貢献するためには、クロスメディア、クリエイティブ、フルフィルメント、地域活性、環境問題など、多くのソリューションへの積極的な取り組みが必要と言われるようになりました。

今回は、大きく変化する印刷業界において、明治30年の創業以来、一世紀以上にわたる信頼の印刷技術を核としながら、最新のデジタル技術や情報化技術を駆使し、企画、デザインから印刷・製本まで行う総合印刷会社「西濃印刷株式会社」を訪問し、岐阜県印刷工業組合の専務理事も務める河野俊一郎社長にお話を伺ってきました。

## 西濃印刷株式会社

《企業概要》 住所：岐阜市七軒町15番地 電話：058-263-4101

代表：代表取締役社長 河野 俊一郎

主な事業：印刷物・Webサイトの企画・制作、情報誌「a un」等の企画制作発行、  
アクセス解析・販促企画等によるマーケティング・ブランディングのサポート  
記念誌・自費出版の企画・編集



◎御社のこれまでの沿革についてご紹介ください。

### ◆ 明治時代に株式会社として設立



河野社長

当社は明治30年、大垣市において当時としては大変珍しく「株式会社」として設立され、今年で123年を迎えます。明治時代の後期、日本における印刷の機械化が急速に進む中で、西濃地区の有志が資本を集結して立ち上げたそうです。私は4年前から社長に就任しています。父から受け継ぐ形となりました。

が、当社の代表としては10代目にあたるようです。

現在の当社がある場所には、明治38年に岐阜支店と岐阜工場を開設し、昭和19年から本社を岐阜市に移しました。その後太平洋戦争の空襲によって大垣の建物が焼失したことなどもあり、大垣にあった工場等は岐阜本社に併合しました。

### ◆ 官公庁の数千ページの書物から企業PRまで幅広く

創業当初より官公庁の報告書や市町村や県の史籍、大学の学術書専門書を数多く手がけてきました。県政史や辞書など数千ページにもわたる高度な編集技術を要する印刷物もお任せいただいています。

時代の流れと共に一般の企業や商業施設等からの印刷依頼が増加し、チラシやパンフレット、会社案内、大判のポスター等も手掛けるようになりました。

### ◆ 地域情報誌「a un」出版により企画・編集力を醸成

地域情報誌「a un(あうん)」を2001年に創刊し、今年で19年目を迎えます。JR岐阜駅周辺の再活性化を目的としてスタートしたもので、岐阜市民でも知らないような素晴らしい景観、こだわりの店・人・モノ、イベントなどの岐阜の魅力、掘り下げた文章や写真にこだわってお伝えしています。

印刷を担ってきた当社にとって情報誌の出版はゼロから

のスタートでしたが、企画・編集の部署を専門に設けて魅力的な誌面作りに取り組む中で、編集力・デザイン力に磨きをかけ、印刷会社としては珍しく、企画から取材執筆、デザインを社内で行うことができるようになりました。



地域情報誌 a un

この「a un」をきっかけとして当社に取材力、編集力、デザイン力をご期待いただけるようになり、広報誌、社内報、自治体の観光ガイド等の依頼が増加しました。

### ◆ 印刷技術を核に電子媒体との組み合わせによる効果的な情報発信を提案

企画・デザイン・組版・製版・印刷・製本のそれぞれの工程に特化した専門部門があり、すべての工程を自社で行う「総合印刷会社」であることに加えて、早くからWebをはじめとする電子媒体にも着手しています。

紙とWeb双方のメディアを組み合わせ、印刷の枠を超えた効果的な情報発信の提案を行うことで、お客様の売上アップ、イメージアップに貢献するパートナーになることを目指しています。

◎御社の特徴や方針を教えてください。

### ◆ ゼロから生み出す力

当社の大きな特徴は「a un」で培った企画・編集力にあります。受注したものを印刷するだけでなく、お客様のご



編集会議

要望がまだ漠然としている“ゼロ”の段階から携わって企画を提案し、文章や写真により、お客様の魅力を最大限お伝えできるよう取り組んでいます。

## 組合概要

## 岐阜県印刷工業組合

岐阜市菅生2丁目6番15号 (TEL058-295-4831)

理事長 大洞 正和 (大洞印刷株式会社)

組合員数: 92人 主な事業: 教育情報事業、福利厚生事業 等

岐阜県の印刷業界の発展向上を目的に、昭和28年に印刷業を営む事業者らによって設立されました。

県下に9の支部を置き、総会、理事会と合わせて、組織活性化委員会、経営革新・マーケティング委員会、環境・労務委員会、教育・研修委員会、広報専門委員会、不公正取引対策委員会、福利厚生委員会、事業委員会の8つの委員会が、それぞれの役割に応じて運営されています。

組合の活動は多岐にわたっており、新入社員向けやオフセット印刷作業・DTP作業技能検定等の印刷技術向上、労務関連法令や環境問題への対応など、組合員のニーズに応じて様々な研修を実施しているほか、行政機関との連携や官公需に関する要望活動なども行っています。

また、組合情報誌「岐阜の印刷」(毎月発行)や組合ホームページによりタイムリーな情報提供に努めています。

毎年ソフトボールやソフトバレーボール大会を開催し、組合員の従業員同士の親睦を図っています。

さらに、上部団体の全日本印刷工業組合連合会や中部地区5県の印刷組合と日頃から連携を図り、時代に応じた組合活動を行うことを目指しています。



### ◆「校正」は長年印刷に携わってきた信頼の証

社是に「堅実・確実・誠実」を掲げ、お客様に対して、仕事に対して、真摯に向き合うことを大切にしています。

その一つが、「校正」へのこだわりです。デジタル媒体においては公開後に修正がきく場合もありますが、印刷物では取り返しがつきません。長年書籍の印刷に関わってきたからこそ

「正しく伝えること」に重きを置いています。また、こうした基本の積み重ねでお客様の信用度向上にも貢献したいと考えています。



印刷工場での打ち合わせ

◎経営をしていく上で大切にしていることを教えてください。

### ◆ お客様にも従業員にも誠実であること

お客様に誠実であることは当然ながら、従業員に対しても誠実であることを心がけています。

当社の従業員数は約80人ですが、この規模には珍しく労働組合があり、定期的に経営陣と組合で真剣な話し合いの場を設け、組合から提出される要求書に向き合っています。また、社長である私自ら毎月全従業員を前に経営状況を説明しています。

最近では、業務評価制度の改善や台風などの災害時における対応の明確化、インフルエンザの予防接種補助などが従業員からの提案により実現しました。

労働組合が主体となって旅行やスポーツ大会への参加が行われるなど、和気あいあいとした雰囲気がある一方で、労使で向き合うことにより良い緊張感を保つことが出来ています。

### ◆ 大切にしている言葉は「従流志不変」

「従流志不変」とは「流れには従い、志は変えない」という意味です。

幼い頃に父から聞いた言葉で、日頃から大切にしてきました。経営者となった今でも、世の中の大きな流れを掴み

身をゆだねながらも、根本にある志だけは変えないことを意識し、本質は何かを問うようにしています。

◎組合に期待することは何ですか？

### ◆ 組合の役割は充分、もっと活用を呼びかけたい

組合では、新入社員研修、技能検定研修、印刷用ソフトの斡旋、行政機関に対する要望など、業界を発展向上させるための活動をしっかりと行っていると感じています。

また、全国団体では印刷業界に特化した働き方改革マニュアルの策定や事業承継の相談窓口が設けられるなど時代のニーズに応じて積極的な取り組みが行われており、参考になっています。

私自身は青年部が近隣6県の印刷工業組合と協力して開催する「ポスターグランプリ」の活動等を通じて、他組合員との交流を深めてきました。

青年部活動や理事を経て、現在は専務理事を拝命して2年になりますが、組合員が組合を活用できる余地はまだまだあると感じており、より多くの組合員が組合をしっかりと活用されるようになることを期待しています。

◎最後に御社の今後の展望、抱負をお聞かせください。

### ◆ 「印刷以上」を創造し、地域を元気にする存在へ

紙媒体の需要が減少し、印刷業の将来を心配する声もありますが、私たちはお客様の「想いを形にする」ことをミッションと捉え、「印刷以上」の仕事を創造することを目指しています。

これまで培ってきた印刷の技術や経験、知識を活かし、お客様の魅力を発信するだけでなく、共に高めていける在り方を追求していきたいと考えます。

地域に密着した情報誌制作を通して、岐阜の魅力的な活動事例が多数ストックされていることから、お客様からご相談を受けて地域内の異業種連携が実現したこともあります。

こうした取り組みをはじめ、地域の本当の意味でのパートナーとして、地域を元気にする存在でありたい、そして150年、200年と続く企業であれるよう、これからも励んでいきます。

# 組合紹介

## こんな活動をしています！

本会は、多種多様な業種・業態の組合等が会員となっており、これが本会の特徴でもあります。各組合がその特徴を活かし日々活動を続けていますので、皆様の仲間を紹介します。



### 岐阜水産物商業協同組合

- 理事長 林 幸伸
- 組合員数 103人
- 設立年月 1971年7月
- 住所 岐阜市茜部新所2丁目5番地  
岐阜市中央卸売市場内
- TEL 058-272-2330



組合外観

水産物の販売又は加工を行う事業者により組織する「岐阜水産物商業協同組合」を訪問し、林理事長に組合の歴史や活動、今後の展望などを伺いました。

#### ◆組合の歴史・活動

##### ■「海なし県」における水産物流通の要として



林理事長

当組合は水産物の販売又は加工を行う事業者による組合です。

岐阜水産物小売商業協同組合を母体として、岐阜市中央卸売市場の開場に合わせて昭和46年7月に設立されました。当初は岐阜市内の水産物小売商が中

心でしたが、設立後すぐに地区を県域に、組合員資格を水産物の販売だけでなく加工調理を行う者に拡大したことにより、岐阜県下の魚屋、仕出し料理屋、料亭、旅館・ホテル等が組合員となり、海なし県における水産物流通の要としての役割を果たしています。

主な事業は、資材や食料品の「共同購買事業」をはじめ、組合員が取り扱う商品や製造した加工食品等を組合が委託を受けて販売する「共同販売事業」、生魚や冷凍魚などの下処理を組合で行う「共同加工事業」、組合員が市場より購入する物資の支払いを組合が一括して代行する「代行支払共同精算事業」を行っています。

##### ■組合員のニーズに応じた「共同購買事業」

共同購買事業では、組合員が使用する資材や食料品を幅広く取り扱っています。資材は保冷用の発泡スチロールや袋類、仕出しの弁当箱、料亭で使う装飾品など、食料品は冷凍された魚や野菜、果物、デザート類や調味料など、組合員の要望に応じて取り揃えています。取り扱う品は時代に応じ

て変化してきており、例えば、仕出し用の弁当箱は折箱から籠素材やプラスチックへと変わり、食料品は高齢化や人手不足により組合員の手間が省略できるものが喜ばれるようになりました。

事務局職員は組合員との何気ない会話の中からニーズをキャッチし、時代や組合員の要望に応じた提案をしています。



資材や食料品が豊富に揃う組合事務所

##### ■平成28年度からの新規事業「共同販売事業」

平成28年度から組合員が取り扱う商品を組合に委託して販売する事業を開始しました。組合員が加工する水産物等の販売を組合が請け負っており、他の組合員に販売することも多いため、販売手数料を低く抑えています。

主力商品として天然鮎の真空パックや一夜干しを取り扱っており、組合が窓口になりPRすることで岐阜の鮎のブランド化を図ることができています。県との連携により、オーストラリアへの輸出やふるさと納税の返礼品などといった新たな販路開拓の話がすすんでいます。

##### ■令和元年度からの新規事業「共同加工事業」



組合の共同加工場

業界全体の経営環境は厳しさが増す中で組合員の高齢化や人手不足が課題となっていたことから、令和元年度から組合員が魚などを加工する手間を省くために組合が魚の下処理などをする事業を開始しました。

もともと市場内に加工場があったこと、魚屋を営んでいた組合員が廃業したことが重なり、この方を組合で雇用して加工事業を担当してもらっています。元々は魚屋ですから加工技術はプロなので、新規事業ながら早速多くの組合員が事業を活用しており、今後も力を入れていきたいと思っています。

##### ■市場全体の取り組みに積極的に参加

岐阜市中央卸売市場には、当組合の他にも食品青果や鮮魚卸などの組合もあり、相互に協力して岐阜の食を支えています。市場全体のゴルフ大会やボーリング大会等を通じて市場関係者の親睦を深めています。また、毎年年末に開催される「ぎふ市場まつり」にも積極的に参加しており、当組合では天然鮎の塩焼きやイカ焼きの他、鮎ぞうすい1,100食を無料で配布していて、長蛇の列ができるほど人気があります。

## ◆組合が目指す方向性とは

### ■組合を通せば何とかなる

組合では「まずは組合に相談すれば何とかなる」と思ってもらえるような“風通しのよい組合”を目指しており、日頃からのコミュニケーションを大切にしています。

例えば、大規模なイベントで何千個もの弁当の依頼があった際、一組合員では躊躇するような案件であっても組合に相談することで他の組合員の協力を得て受注することができています。

### ■同じことを10年継続しては発展しない

当組合でも組合員の後継者不在による廃業や人手不足は顕著であり、組合員数はピーク時の241名から103名に減少しています。

組合では、理事の定年制を設けるとともに、積極的に若手経営者が理事に就任することで、組合執行部の新陳代謝を図っています。

林理事長は「組合執行部は健全な経営の状態です。次世代へ承継する責務がある。そのためには組合事業の確立が大切である。歴代の理事長から“10年経って全く同じことをしては衰退する一方であり、発展するためには新しい事業が必要である”という考えを受け継いできた。現在2つの新規事業を立ち上げたが、いずれも組合員からの要望により実現したものである。今後も風通しのよい関係により新しいことに積極的にチャレンジできる組合であれるよう、相互扶助の精神を大切に頑張っていきたい」と語られました。

## 業界豆知識

中央会・会報誌担当者が驚いたことをご紹介します！

### 「鮎の“顔”は川によって違う!？」

岐阜の水産物といえば「天然鮎」です。

“鮎の味は川によって違う”ことは、「清流めぐり利き鮎大会」の開催されていることなどからも、耳にされたことがある方も多いのではないのでしょうか。

鮎の味は、エサとなるコケの種類によって変わります。よく「石灰岩の川の鮎がおいしい」とされており、岐阜の長良川や和良川などはその代表と言われています。

先述の「清流めぐり利き鮎大会」は高知県友釣り連盟の主催により毎年高知市で行われているもので、これまでに22回開催されています。2019年の大会では過去最多の63河川の中から、岐阜県和良川の鮎が4回目の日本一に、準グランプリに選ばれた9カ川のうち、秋神川、長良川、佐見川も岐阜県の河川であったことから、岐阜県の鮎が美味しい!とされていることがうかがえますね♪

ところで、鮎の「顔」についてですが、組合の方は皆さん「鮎は川によって違うでねえ〜」とお話されるのですが、「え!？ どうしてわかるんですか??？」とお伺いしたところ「うーん…全体を見とったらわかるんやて」とのこと。ますます??？です…。

しかも、同じ川でも上流と下流で模様がかわるそうです。さらには、季節によって色だけでなく皮がぬるっとからジャリッと変わっていくそうです。「天然鮎の中に養殖が混ざっていたらすぐにわかる」とも。

やはり、「熟練の技」ということですね!

ちなみに、違うといえば、鮎の価格は時期によって全く異なります。初競りでは一箱2万円の値がつくこともあります。秋になると同じ量でも千円程度になります。天然鮎を購入される時は「時価」であることを承知の上でプロに相談するとよいそうです。

(鮎雑炊にはお値打ちになった頃の“落ち鮎”がオススメだそうです!)



**特集 「若年技能者人材育成支援等事業（ものづくりマイスター制度）」  
を活用した人材育成の取り組み**

厚生労働省が認定する「ものづくりマイスター」をご存知ですか？ものづくりマイスターとは、製造、建設技能112職種を対象に、技能士（1級以上）、実務経験15年以上、かつ技能承継のための教育的指導ができることを国が認定する専門家のことです。

「若年技能者人材育成支援等事業」では、熟練した技能を有するものづくりマイスターを中小企業の若手技能者に対する「実技指導」や工業高校等で「ものづくりの魅力を教える」等の機会に無料で派遣してもらうことができます。

今回はこの「若年技能者人材育成支援等事業」を活用して組合員の技術向上に寄与している組合活動を紹介します。



「厚生労働省  
ものづくりマイスター」  
のシンボルマーク

**岐阜県既製服縫製工業組合（平嶋千里理事長）**

組合の推薦によりものづくりマイスター（婦人子供服製造）が誕生したことを契機に事業を活用して婦人子供服縫製の技能検定受検者を対象とした実技指導講習会を開催。指導にあたったF・三石の三石寿美マイスターは「これまで外国人技能実習生に技術を教えても帰国をするため日本に技術が残らないことを残念に思っていた。長年培ってきた技術を若い人にどんどん教えたい」と意気込みを話され、技能検定の課題を用いて指導した。組合事務局は「新たな試みであったが参加者の満足度は高く実施してよかった。三石さんの高度な技術に驚いた」と話した。

今後は組合員向けの技術講習の他、高校生等を対象に縫製の魅力を伝える企画も検討する予定とのこと。



（右から事務局・池田さん、組合員・櫻井さん、新マイスター・近藤さん、新マイスター・三石さん、平嶋理事長、組合員・浅野さん）

**川崎岐阜協同組合（井上良介理事長）**

組合員から電気溶接の技能検定対策の要望があったことがきっかけで本事業を活用することとなり、4年前からものづくりマイスターによる研修会を年2回開催している。当初は検定受講者を対象とした座学と技術研修を行っていたが、現在は検定対策に限ることなく、若手技能者の基礎的な技術力向上に注力しており、各組合員が現場で使用する資材を使って指導を受けるなど実践的な内容となっている。

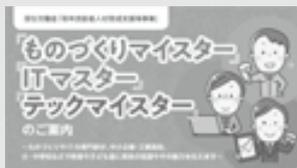
2年前からは同事業を活用した機械・プラント製図の講習会もスタート。組合では基本的な部分の講習を実施し、希望する組合員には企業にマイスターを派遣してより具体的な指導を行っている。

組合事務局は「熟練技能者であるマイスターからの講習会を無料で開催できて有用である。組合員の若手技術者育成に今後も役立てていきたい」と話した。



実技講習の様子

（今回紹介した以外にも組合及び組合員企業でマイスター制度を活用した事例があります）



若年技能者人材育成支援等事業（ものづくりマイスター制度）のご相談は、中央会又は岐阜県技能振興コーナー（岐阜県人材開発支援センター内）TEL058-379-0521までお問い合わせください。  
制度の詳細はコチラのHPから  
<https://www.monozukuri-meister.javada.or.jp/>

**組合創立60周年記念、盛大に祝う**

**岐阜県広告美術業協同組合（尾藤正文理事長）**

県内の看板業や広告業、塗装業者などにより組織する岐阜県広告美術業（協）は組合創立60周年記念式典を1月24日に都ホテル岐阜長良川で開催した。

式典の開会にあたり尾藤理事長は「屋外広告業界はWebやSNSの普及による需要減など厳しい状況が続いている。また強風や災害が増加する中、屋外広告の設置後も安全維持のための点検業務を誠実に行うことが重要である。今後も組合一丸となって地域経済活動への貢献、良好な景観形成のため活動を推進していきたい」とあいさつ。続いて組合功労者に岐阜県知事表彰等の授与式が行われた。記念祝宴では芸妓踊りが披露され、60周年の節目を盛大に祝った。



# 新型コロナウイルス感染症に関する施策情報について

## ●県制度融資「危機関連対応資金」の運用を開始します

経済産業省(中小企業庁)が、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国の中小企業・小規模事業者の資金繰りがひっ迫していることを踏まえ、既に実施したセーフティネット保証に加えて、危機関連保証を初めて実施することとなりました。

それに伴い、県制度融資「危機関連対応資金」の運用を開始しています。

【対象要件】	市町村長から売上高等の減少について認定(危機関連保証「中小企業信用保険法第2条第6項」による認定)を受けた者。 <認定条件> 次のすべてに該当する方 ・金融取引に支障を来しており、金融取引の正常化を図るために資金調達を必要としている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、原則として最近1か月の売上高等が前年同月に比して15%以上減少しており、かつ、その後2か月を含む3か月間の売上高等が前年同期に比して15%以上減少することが見込まれること。
【融資条件】	・融資限度額：運転・設備 1億円 ・償還期間：運転資金 7年以内(据置1年)、設備資金 10年以内(据置1年) ・融資利率：年1.0% ・信用保証料：事業者負担 年0.6%(県信用保証料補給 年0.2%)
【申込期間】	令和2年3月13日(金)から令和3年1月31日(日)まで
【申込先】	県内各金融機関
【問合せ先】	県商工労働部 商業・金融課 資金融資係 TEL:058-272-8389 ※各県事務所でも相談窓口を設置しています

## ●雇用調整助成金の特例措置

「雇用調整助成金」とは、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、労働者に対して一時的に休業、教育訓練又は出向を行い、労働者の雇用維持を図った場合に、休業手当、賃金等の一部を助成するものです。

【助成内容】	・助成率：大企業1/2、中小企業2/3 ・支給限度日数：1年間で100日(3年間で150日)
【新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例措置】	休業等の初日が 令和2年1月24日から7月23日までの場合に適用します。
【特例の対象となる事業者】	<b>新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業主</b> ※日本人観光客の減少の影響を受ける観光関連産業や、部品の調達・供給等の停滞の影響を受ける製造業なども幅広く特例措置の対象となります。
【特例措置の内容】	①休業等計画届の事後提出が令和2年5月31日まで可能。 ②生産指標(売上高等10%減)の確認対象期間を3か月から1か月に短縮。 ③雇用指標(最近3か月の平均値)が対前年比で増加している場合も対象。 ④事業所設置後、1年未満の事業主も対象。 ※更に、自治体が緊急事態宣言を発出して活動の自粛を要請している地域の事業主に対しては、特例的に、生産指標が低下したものとみなし、また正規・非正規を問わず対象とした上で、助成率を上げます。

なお、中央会ではこの他にも新型コロナウイルス感染症に関する施策情報について、関係機関からの情報を本会ホームページに掲載しております。随時情報を更新しておりますので、ご活用ください。

中央会ホームページ 新型コロナウイルス関連情報  
<http://www.chuokai-gifu.or.jp/chuokai/news/covid19.html>

## 消費税軽減税率対策窓口相談等事業 講習会

### 「選ばれる事業者になる 『キャッシュレス決済セミナー』」

中央会は1月14日に都ホテル岐阜長良川で消費税軽減税率対策窓口相談事業として「選ばれる事業者になる『キャッシュレス決済セミナー』」をテーマに講習会を開催した。

講師の(株)はちえん。代表取締役の坂田誠氏は「ポイント還元事業によって30%の人が新たにキャッシュレスを選ぶようになった。利用者は20～40代が最も多いが、60代でも35%が利用している。キャッシュレスの便利さを知った消費者は現金決済には戻らない」と説明し、キャッシュレスの導入を呼びかけるとともに、国のポイント還元事業終了後の2020年7月以降の対策を示した。また、キャッシュレス決済の有効活用事例として自社のセール日とQRコード決済会社のポイントボーナスデーとを合わせるにより売上が増加した取り組み等が紹介された。



## 組合青年部強化研修会

### 「社員を大切に作る元気な企業の作り方」

中央会は2月10日にホテルパークで、元気ファクトリー(株)代表取締役の小島俊一氏を講師に迎え「社員を大切に作る元気な企業の作り方～【地方元気企業ランキング】日本一の秘密～」をテーマに研修会を開催した。

小島氏は長期の業績不振に陥った(株)明屋書店の経営再建のため代表に就任し、リストラなし、かつ2年半という短期間で立て直し、地方元気企業ランキングで全国300社の中から日本一に選ばれた経験等から元気な企業をつくるための秘訣を提示。革新的な組織を支える3ステップは「深いコミュニケーションで自己受容感が満たされ、高いモチベーションが醸成される土壌が生じ、斬新なイノベーションが生み出されていく」と紹介した。



## 外国人技能実習制度適正化事業 講習会

### 「失踪問題への施策」「監理団体の役割」

中央会は2月21日にホテルグランヴェール岐山で講習会を2部構成で開催した。

第1部は「技能実習制度における失踪問題への施策について」をテーマに、名古屋出入国在留管理局 留学・研修審査部門 統括審査官が失踪事案に関する調査の結果を示した上で、同制度における失踪問題への対応について、失踪技能実習生を高い割合で発生させている監理団体や実習実施者について新規受け入れの停止や企業名の公表等を含む措置を講ずること等が説明された。第2部は「適正な外国人技能実習制度の実施に向け、監理団体に求められること」をテーマに、外国人技能実習機構 名古屋事務所 指導課長は、監理団体の制度に対する理解不足により実習実施者が受入停止措置や実習生が帰国せざるを得ない状況となった例を示し、制度把握には細心の注意を払うよう呼びかけた。また、技能実習生から徴収する下宿費・電気代・水道代・食費等は実費上限であるが依然としてそれを上回る額を設定している案件が目立っており、徴収額の設定根拠を明確にする必要があると説明した。



## 小企業者組織化特別講習会

### 「地方と伝統に革新を！ ～SDGsによる新たな時代の経営ビジョン～」

中央会は1月21日にOKBふれあい会館で、丸重製紙企業組合理事長の辻晃一氏を講師に迎え「地方と伝統に革新を！～SDGsによる新たな時代の経営ビジョン～」をテーマに講習会を開催した。

辻氏は美濃和紙という伝統産業において3代目として事業承継に至った経緯を紹介し、「美濃と和紙を元気にする」を経営ビジョンに掲げて事業再建を目指す中でSDGsが示すゴールの一つ「住み続けられるまちづくり」を軸に取り入れたことで発想が広がり、機械すき和紙製造から小売・観光・宿泊・農業・教育などに事業を展開していると説明した。「SDGsが掲げるゴールは世の中の課題であり、その解決策を見出すことがビジネスチャンスにつながる。現在の事業、その周辺事業にアンテナを広げてSDGsとの関わりを探してみようか」と提案した。



## 青年部組織化推進事業

### ～組合青年部活性化に向け、 報告書まとめる～

中央会では、青年部の必要性や重要性の再認識や既存青年部の事業活用による活性化の後押し、また青年部の設立促進を目的として「青年部組織化推進事業」を実施した。

事業実施にあたっては、有識者、組合理事長や青年部経験者等で構成する委員会を設置し、県内組合を対象に組合青年部に関するアンケート調査を実施、報告書に取りまとめた。

委員には有識者として明治大学政治経済学部専任教授の森下正氏、青年部経験者として宇佐見潤氏（岐阜県眼鏡商業（協）理事長・元県青年中央会会長）、林繁良氏（県青年中央会会長）、田口薫氏（大垣市鉄工（協）青年部直前会長）を選任した。

委員会は3回にわたって開催。全国の青年部の現状や動向等について情報を共有し、県内の組合青年部に対するアンケート調査の結果から青年部の実態と課題の把握・分析をもとに、青年部の意義や役割、今後のあり方等について討議した。

報告書では、アンケート調査の結果のほか、県内の組合青年部の活動を「組合の活性化に貢献」「人材の確保・育成・強化」「人脈・仲間づくり」「組合活動への理解向上」「地域への貢献」の5つの取り組み形態に分けて紹介。また、森下専任教授には、報告書において全国の青年部の取り組み事例も織り交ぜながら“組合青年部の岐阜式活性化のススメ”と題して提言をまとめていただいた。森下専任教授は「後継者の育成や事業承継の重要性が増す中で、組合や組合員の発展には青年部の必要性は高まっている。まずは青年部活動の意義を再認識すること、そして青年部活動を楽しく実践することが大切」と投げかけている。ぜひご一読いただきたい。

報告書は会員組合に送付します。ぜひご覧ください。



委員会の様子

## 地域資源活用研究事業

### ～3年間の取り組みを終了～

中央会では、平成29年度から継続して実施してきた「地域資源活用研究事業」を今年2月をもって完了した。1年目は地域資源に関連する製造現場の視察及び意見交換により「アイデアの創出」と「連携による商品化の可能性」を検討した。2年目は、1年目のアイデアを発展させ、廃材活用やエコ、利便性の向上を目的に商品開発テーマの絞り込みを行った。

3年目となる今年度は開発テーマを完成し、売り方や価格設定、販路の研究・検討を行った。また、今年度の成果として、美濃焼とシリコン加工技術を融合させた「美濃焼陶板」（前菜やスイーツ等をのせる平皿）が完成した。

3年間を通して、参加者からは「具体的に物が出来てくると勢いが出てきた」「異業種との議題の共有により多角的な意見を得ることができた」「他業界の意見を聞くことで自社の業界の特殊さを再認識し、経営を見直す機会にもなった」等の感想が聞かれた。



完成した美濃焼陶板

### 「美濃焼陶板」が完成!

岐阜県産木材の木目をデザインに再現し、医療用でも利用されるシリコンを陶板の裏面に活用することで使い勝手の良さ（滑らない、食卓等が傷つかない、食器洗い乾燥機にも対応）を実現。陶板には特別な釉薬「いぶし釉」を塗布し高級感を出している。

## 組合事業活性化支援セミナー

### ～県中小企業組合士協会と共催～

中央会では、2月17日に岐阜県中小企業組合士協会と共催で「組合事業活性化支援セミナー」を開催した。

大阪府中小企業組合士協会副会長であり関西分譲住宅仕上業（協）事務局の石田悟一氏を講師に招き「協同組合の事業活性化



大阪府組合士協会 石田氏

失敗を重ね実現に至るまで～中小企業組合士がどのような役割を担ったか～」をテーマに、協同組合と民間企業の差異、理事会と事務局とのバランス、行政等との関係構築等について体験をもとに語られた。

組合加入のメリットについては任意脱退した事業者に対して、加入していないから受けたデメリットについてヒアリングをすることが裏返って組合加入のメリットとなると紹介。

また、(株)商工組合中央金庫の本間逸夫岐阜支店長より、商工中金が実施する中小企業支援施策が説明された。

## 情報連絡員会議を開催

中央会では、県内の地区・業種を代表する中小企業組合の役職員（17業種、70名）を情報連絡員として委嘱し、毎月の連絡員からの景況報告をもとに業界の現状及び課題等について情報提供を行っている。（本誌16・17ページにも掲載）

2月26日にホテルグランヴェール岐山で「情報連絡員会議」を開催し、本会が委嘱する情報連絡員21名が出席して、各業界の動向や今後の見通しなどが報告された。

会議冒頭では、東海財務局岐阜財務事務所の高橋成守財務課長より「岐阜県内の経済情勢について」をテーマに情報提供があった。

続いて、出席した情報連絡員より代表して12名の方より、業界の動向について下記の通り報告があった。その後、各業界に大きな影響を及ぼしている「新型コロナウイルス」、「働き方改革」にテーマを絞り、3名の方より、業界に及ぼす影響について報告があった。

最後に毎月の業況報告に対する謝意を伝え、会議は終了した。



東海財務局 高橋財務課長



情報連絡員会議の様子

## 〈令和元年度情報連絡員会議における報告概要〉

### 岐阜県可児工業団地（協） 参事兼事務局長 高橋 淳 氏

ここ3年近く続いた好況も、米中貿易摩擦等の影響で6月頃から景気は落ち込み始めた。新型コロナウイルスの影響については、中国から部品が輸入できず、日本での生産がストップしてしまうとの声が上がっている。組合の取組としては、中央会の支援を受け、BCPを策定した。委員会の発足、非常時の行動手順、ハザードマップの作成、備蓄品の準備、今年度は自家発電機を導入した。また、可児市との連携体制も図る動きがある。



### 岐阜県食肉事業（協連） 事務局長 奥田 一茂 氏

豚熱の影響により、県内養豚が減少しており価格が高騰している。近年は、ドラッグストアによる輸入肉の低価格販売が、業界に影響をもたらしている。組合の抱える課題は、組合員の高齢化等による組合員の減少、6月までにHACCP対応が求められるが零細企業は、対応が難しく、期限までに導入できるか不安である。



### 岐阜県菓子（工組） 理事長 澤田 誠 氏

GW連休前まで、昨年同様に推移したが、6月以降は、前年割れが続いており、冷夏や残暑、台風と天候要因も不況の原因の一つとなっている。令和2年度は、麒麟がくる、東京オリンピック、エンジン01、ねんりんピック等イベントが盛りだくさんである。こういったイベントを契機に、県外のお客様に岐阜県のお菓子をPRするよう組合員には伝えている。



### 岐阜婦人子供服（工組） 理事 糸尾 幸治 氏

今年度は、暖冬により単価の高い冬物衣料が売れず、売上が伸びなかった。新型コロナウイルスの影響については、3月に予定しているア・ミュージズ岐阜が規模縮小となった。組合の活動としては、昨年10月に名鉄百貨店で「岐阜いいこと いいもの再発見」として岐阜県のPRを行った。令和2年度も行う予定で、オール岐阜で対応できたらと考えている。皆様方の業界も興味があればご協力いただきたい。



### 岐阜県紙器段ボール箱（工組） 理事 伊藤 勇人 氏

物流コストの上昇や古紙の高騰等で段ボールシート価格が2年連続で計10%以上値上り、価格交渉で大変苦労した年度であった。新型コロナウイルスの影響については、中国からの製品の輸入が止まり、紙器箱の出荷量が激減している。令和2年度も景気は引き続き良くないと予測されるが、組合員の連絡網を密にしてこの難局を乗り越えたいと考える。



### 岐阜県陶磁器工業（協連） 事務局長 水野 英明 氏

今年度はプロパー商品が売れず、厳しい年となった。人口減少、核家族化により陶磁器の利用自体も減っている。また、旅館、飲食店等の業務用陶磁器も、買い替えサイクルが長くなっており、商品が動かなくなっている。新型コロナウイルス関連で、国内外での展示会が中止になっており、受注減につながり、令和2年も厳しい年となることが予測される。



**(協) 岐阜県刃物会館 専務理事 山藤 茂 氏**

今年度は、消費増税もあり、国内景況は低調であったが、ふるさと納税返礼品や外国人観光客のインバウンド販売は一定の需要があった。新型コロナウイルスについては、物流関係に問題が生じ、影響が出ている。組合としては、現在、新刃物会館の建設を行っている。言わば刃物のテーマパークとなる構想であり、地域ブランド“関の刃物”の発信を行っている。



**川崎岐阜 (協) 専務理事 水野 伸幸 氏**

ボーイング737MAXの年度内生産は難しい状況。引き渡しは2年度になる見通しである。新機種も生産軌道に乗ってこない状況である。航空機は、海外と価格競争を行う業界であり、東南アジアとの価格競争は厳しいものがある。組合としては、中部経済産業局、岐阜県、中央会の補助金等を活用し、販路開拓に取り組んでいる。



**(協) 土岐美濃焼卸センター 専務理事 伊藤 隆 氏**

陶磁器の需要は年々減っている。こうした中でも、卸売りだけではなく、小売りにも取り組み、料理教室やパン教室、おしゃれな雑貨を取り扱い、トータルで陶磁器の活用を提案し、販売している組合員は成果を出している。業界については、NHK放送の「連続テレビ小説 スカーレット」の反響で、作陶体験の問い合わせが増えるなど、うれしい影響があった。こういった明るい話題は、組合にとっても大変ありがたい。



**下呂温泉旅館 (協) 事務局長 村瀬 輝行 氏**

今年度は、1月までは、インバウンドの好調や昨年度のような台風による影響も少なく、比較的好調であった。新型コロナウイルスの影響で、中国観光客のキャンセルは相当な数であったが、そこまで悲観していない。インバウンドは期待できなくなったが、学生の卒業旅行の需要に期待している。御嶽山噴火や平成30年7月豪雨等、過去に何度も影響を受けたが、その度に、下呂市、組合等の官民一体でPRを続けて回復してきた。今回も、ウイルス終息後から、PR活動に取組み、観光客を呼び込んでいく。



**岐阜土木 (協) 事務局長 野口 明良 氏**

東海環状自動車道が2024年完成であるため、それまでは仕事はある状況。今年度は暖冬であったため、除排雪作業の仕事がなく、仕事量に地域差が生まれた。組合としては、社会貢献活動として、豚熱の防疫作業や豪雨災害支援、東日本大震災で被害を受けた福島県の災害復興支援等を行っている。業界の課題は、4週8休への対応等の労働問題がある。



**赤帽岐阜県軽自動車運送 (協) 理事長 曾根 憲一 氏**

8月から景気が落ち込んでいる。ここにきて新型コロナウイルスも発生し、物流が止まってしまった。昨年は3月に引越し難民が発生するなど、大変仕事がある状況であったが、今年は、3月に近づくにつれて、都市部への引越しキャンセルの連絡が何件も入っている。売上は減少することは、組合員減少にもつながりかねない問題であり、厳しい状況にある。



**(1月21日~3月20日)**

**中央会日誌**

**【中央会事業】**

小企業者組織化特別講習会	1月21日
外国人技能実習制度適正化講習会	2月21日
組合青年部強化研修会	2月10日
青年部組織化推進事業委員会	2月 6日
地域資源活用研究会	2月12日
中小企業組合士協会講習会	2月17日
情報連絡員会議	2月26日

組合等ブランド強化支援事業	
一般社団法人岐阜和傘協会	3月 6日

組合等支援事業	
岐阜県舞台設備管理事業協同組合	2月18日
岐阜県柔道整復師協同組合	2月 9日

**【出席会議等】**

1月22日 「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議
1月24日 岐阜県日本語教育の総合的な体制づくり推進検討委員会
1月24日 岐阜県広告美術業協同組合創立60周年記念式典
2月13日 岐阜中金会 (通常総会・経営者セミナー・懇親会)
2月14日 岐阜県IoTコンソーシアムワーキンググループ 事業費補助事業成果報告会
2月17日 知的総合支援窓口運営業務連携会議
2月18日 岐阜地方最低賃金審議会運営小委員会
2月20日 都道府県中央会事務局代表者会議
2月27日 岐阜県高等学校就職問題検討会議
2月27日 (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
2月28日 岐阜県地域訓練協議会

## 「第3回企業交流会」を開催！ ～多数のマッチングを創出～

中央会は、2月3日に岐阜都ホテルにおいて「ぎふものづくり連携倶楽部 (G-Club) 第3回企業交流会」を開催した。平成24～29年度補正ものづくり補助金に取り組んだ事業者を中心に県内の中小企業者ら210人が参加し、今後のビジネスに繋がる多数のマッチングが生まれた。



### 第1部 14:00～15:50 「ボールルームA・B」 参加者数 210名

#### ○基調講演 テーマ「非常識の中に戦略あり」

講師 株式会社メニコン 代表執行役社長 田中 英成 氏



第一部 会場風景

田中社長は業績が低迷していたところから2001年にコンタクトレンズの定額会員制システム「メルスプラン」を導入しV字回復へ導いた経験を紹介し、「平常時には周囲に賛成する戦略を取ればいいが、危機的状況においては周りが反対するような戦略をトップが決断することが重要だ」と語った。



(株)メニコン 田中社長

#### ○中小企業施策の概要説明 (新ものづくり補助金の概要)

講師 中部経済産業局 産業部 製造産業課 課長補佐 森下 優彰 氏

森下課長補佐より国の令和元年度補正予算及び令和2年度予算で措置された中小企業支援施策の概要についていち早く情報提供された。

新ものづくり補助金については、従来からの変更点として、補助率や賃金引上げ表明についてなどの他、今回の公募から全て補助金申請システム (Jグランツ) による電子申請となることを説明し、申請時に必要となるGビズIDの速やかな取得を呼びかけた。



中部経済産業局 森下氏

#### ○補助金申請システム (Jグランツ) について

<https://www.meti.go.jp/press/2019/12/20191224003/20191224003.html>

○令和元年度補正ものづくり補助金の概要についてはP20に掲載しています。

### 第2部 16:00～17:30 「漣の間」 参加者数 153名

#### ○ビジネス交流会

会場内に「ビジネスパートナー (発注企業) との面談コーナー」「ものづくり実施事業者の展示PRコーナー」「認定支援機関等の事業紹介コーナー」を設け、事前に配布した企業紹介冊子をもとに積極的に交流を図り、ビジネスチャンス獲得に向けて新たな人脈・ネットワークづくりが行われた。

#### 【実施成果】

##### ○参加者／発注企業・バイヤーからのアンケート結果より

- ・名刺交換 (総数) 461件
- ・マッチング件数 74件 (ビジネスに繋がりそうな話が出た件数)

##### ○支援専門員 (8名) によるマッチング支援件数 48件

#### ～参加者からのコメント～

- ・事前に参加企業の情報冊子を頂けたので、ターゲットを絞り込めた。
- ・参加企業が多く、短時間で多くの異業種の方と交流ができ、大変満足。
- ・新しい感覚を得られる話もあった。この交流会が今後何か役立つのではないかと感じた。
- ・普段接することのない業種の方々との商談の中から、自社で新しいことにチャレンジするきっかけを得ることができた。
- ・お互いの工場見学・見積依頼ができそうな話をいただいた。
- ・次回東京での商談が決まった。



第二部 会場の様子



マッチング風景

**【ビジネスパートナー（発注企業）との面談コーナー】**

<ものづくり補助金実施事業者> PLANSEED株式会社、東海理研株式会社、株式会社モールデック、トマト工業株式会社、株式会社宏栄精機工業

<外部から招聘した発注企業／バイヤー> 東海化成工業株式会社（御嵩町）、株式会社名鉄レストラン（一宮市）、株式会社丸金（大阪府）、キャディ株式会社（東京都）、株式会社東急ハンズ（東京都）

**【ものづくり実施事業者の展示PRコーナー】**

株式会社アイテックラボ、中部電気工業株式会社、三井工業株式会社、株式会社岐阜文芸社、有限会社たかぎ、有限会社アド・ループ、株式会社ひでびよん、重澤製畳店、株式会社アルアート、有限会社福田屋、株式会社グランツ、小林生麺株式会社、株式会社VRテクノセンター、株式会社柿下木材工業所

**【事業紹介コーナー】**

（公財）ソフトピアジャパン、（公財）岐阜県産業経済振興センター、（一社）岐阜県発明協会、岐阜県中小企業総合人材確保センター／岐阜県プロフェッショナル人材拠点



発注企業との面談風景



補助事業者の展示PRコーナー

**マーケティング研究会（全6回）を開催**

ものづくり補助金を活用して開発した製品・技術等の販路拡大を目的に、製品販売や受注獲得に至るまでの各プロセスに合わせたマーケティング手法について、参加者同士のワークショップを通じて学ぶ研究会を全6回にわたり開催しました。

受講満足度は、6回平均で4.4点（5点満点）と高い結果となった。



回	テーマ	講師	参加人数
1	フレームワークを使った “自社の強み”と“それを求めるお客様”の発見法	(株)ブルームコンセプト 代表取締役 小山龍介 氏	22人
2	資金調達だけではない。 クラウドファンディングを上手に使うって業績UP↑	(株)マクアケ 関西支社 マネージャー 松岡宏治 氏	19人
3	小予算からでも始められるWEBプロモーション	支援専門員 石井克成 氏	23人
4	マスコミからドンドン取材がくる プレスリリース講座	(株)マジックマイスター・コーポレーション 代表取締役 大谷芳弘 氏	21人
5	全員が営業マン。 効率良く営業を進めるためのツール作成術	(株)前川節治事務所 コピーライター・クリエイティブライター 前川節治 氏	19人
6	「営業組織力強化」への具体的な進め方	セールスプロワン 代表 庄司充 氏	18人

# 組合決算期の各種事務手続き

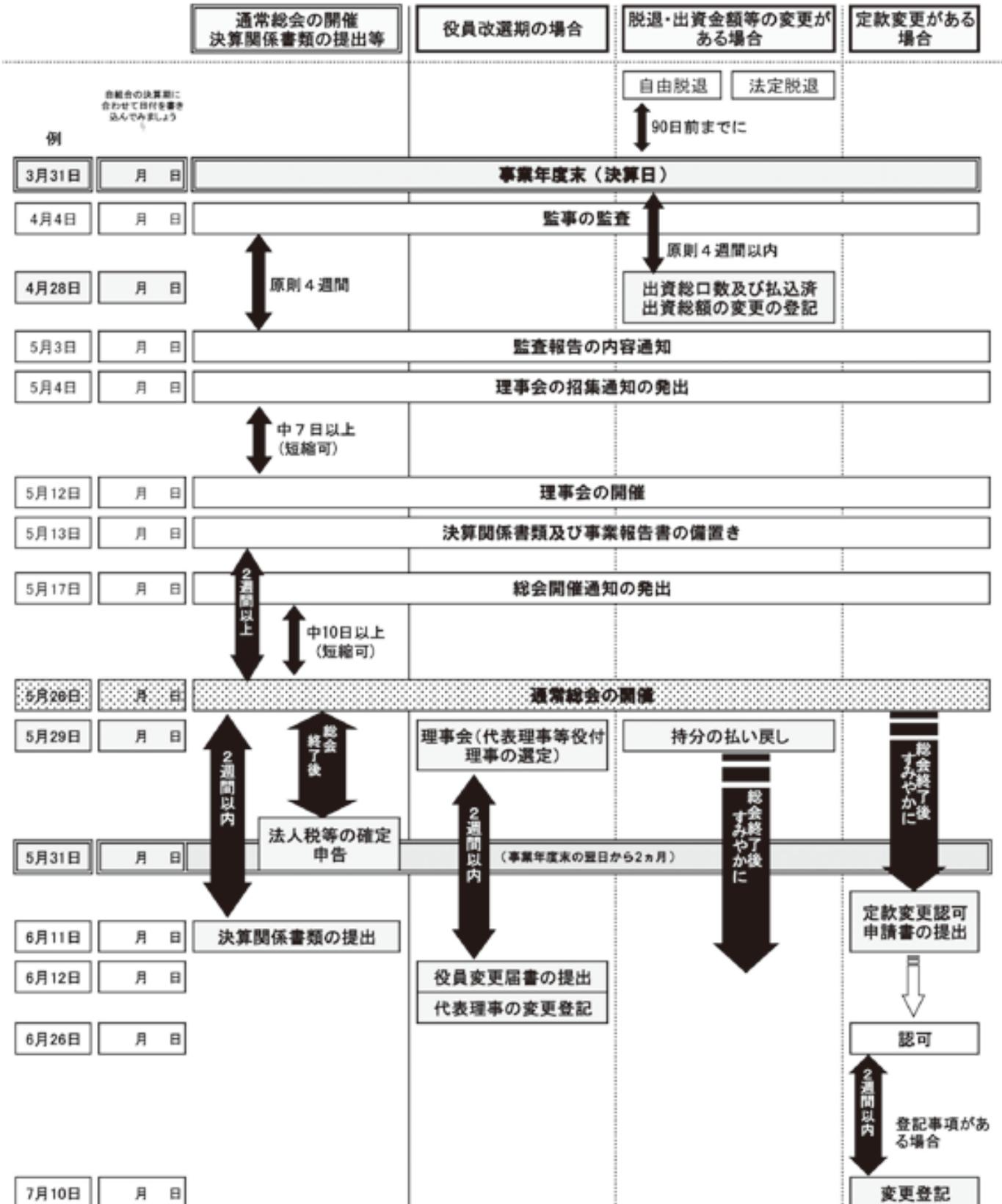
多数の組合が年度末を迎える時期となりました。各種事務手続きを参考にしてください。

○組合は通常総会の終了後2週間以内に「決算関係書類」を、役員に変更のあった日から2週間以内に「役員変更届書」を所管行政庁に提出しなければなりません。総会後には代表理事の変更登記等が発生する場合があります。

○本会ホームページ「組合事務マニュアル」で法に則した様式例を掲載しています。

○決算関係書類は中央会を経由（郵送又は持参）して所管行政庁に提出できますので本会にご提出をお願い致します。

（例）決算期を3月31日、定款の規定により事業年度終了後2カ月以内に通常総会を開催する場合





©岐阜県 清流の国  
ぎふ・ミナモ#0682

# 組合事務局 キラキラ職員レター

組合事務局でキラキラと働いている職員の方を、キラキラした川の水面に住む妖精「ミナモ」が紹介するコーナーです。さわやかな川の流れのように、人々が出会い、絆を深めるきっかけとなることを願っています。



「ひだの窯」が目印

水野 和子さん 肥田陶磁器工業協同組合  
(土岐市肥田町肥田1693番地)

知人からの紹介で組合に入職し11年になります。主に経理や労働保険事務を担当する他、外国人技能実習生に関する業務、集金、見本市関連等、事務局長の補佐として幅広く携わらせていただいています。毎日あっという間に時間が過ぎる忙しい日々ですが、やりがいも感じています。

そのような中、役員さんをはじめ組合員の方が組合事務所によく立寄って気さくに話して下さることが有難いです。

日頃から明るい挨拶を心がけていますが、特に朝はワントーン上げて元気よく挨拶するようにしています。

最近の楽しみは、コーラスとヒップホップのダンスです。歌詞や振り付けを覚えることも多いですが、よい気分転換になっています。発表の場もあり、楽しく取り組んでいます。

肥田地域は美濃焼産地の中でも量産を得意とする事業者が多く、輸出も盛んです。量産によりお値打ち感がありながらも、機能的にもデザイン的にも良いものが揃っています。テレビで組合員さんの食器が映ることもしばしばあり、見かけると嬉しくなります。

道の駅や土岐市の陶器祭りなどで手にとることが出来ますので、是非ご覧ください！



軽貨物運送といえば「赤帽」  
24時間対応で大切なお荷物を  
お運びします！

三井みゆきさん 赤帽岐阜県軽自動車運送協同組合  
(岐南町平成3丁目152番地)

組合は「赤帽」でお馴染みの軽貨物運送事業を行っています。

私はお客様からの運送依頼対応のほか、財務関係、慶弔関係、総会・理事会や研修会の開催に係る事務全般などを担当させていただいています。

お客様からのお問合せは運搬物の内容も多岐にわたりますが、特にお急ぎであるなど状況も様々です。できる限りご要望にお応えできるよう努める一方で、最終的に組合員さんが円滑に運送できるための心配りも肝要です。そのためには、受付の段階で事実確認をしっかりと行うことや電話で顔が見えないからこそ笑顔でお話することを心がけています。

組合では、組合員さんを対象とした関連法令や運転マナー等の研修に加えて、事務局職員向けにもビジネスマナー講習を毎年実施していただいております。

地域に密着し、地域と共生する赤帽として「災害時輸送協力協定」や19年継続している「赤帽クリーンロード(地域の清掃活動)」等にも取り組んでいます。

これからも赤帽の「組織力」と「機動力」による厚い信頼を支えていけるよう、日々の業務に取り組んでいきます。

## 組合士の問題に挑戦！

中小企業組合検定は、組合事務局で働く役員職員が職務を遂行する上で必要な知識に関する試験で、「組合会計」「組合制度」「組合運営」の3科目があります。試験に合格し実務経験を持つ方に、中小企業組合士(通称「組合士」)の称号を与える制度で、毎年12月の第1日曜日に実施しています。(主催:全国中小企業団体中央会 後援:中小企業庁 協力:都道府県中小企業団体中央会)

「中小企業組合検定」の過去問と解答例を掲載します。日ごろの組合運営の参考にさせていただくとともに、ぜひ検定にもチャレンジしてください。

平成30年度「組合会計」より抜粋

問 次の文章は、組合に関する税法の取扱いを述べたものである。文中の **イ** ~ **ハ** について、語群A~Hの中から最も適切なものを選びなさい。

- 教育情報事業繰越金の取崩額は、消費税の取扱いについては課税対象外となり、法人税については所得金額の計算上、**イ** となる。
- ロ** は、収益事業から生じた所得以外の所得について、法人税が非課税となる。
- 協同組合等が、組合員に対し教育事業又は指導事業の経費の支出に充てるために賦課金を賦課した場合において、その賦課の目的となった事業の全部又は一部が翌事業年度に繰り越されたため当該賦課金につき剰余が生じたときにおいても、その剰余の額の全部又は一部をその目的に従って翌事業年度中に支出することが確実であるため、その支出することが確実であると認められる部分の金額を当該事業年度において **ハ** 等として経理したときは、これを認める。

語群

A. 損金算入	B. 出資金	C. 事業協同組合	D. 非出資の商工組合
E. 益金不算入	F. 借受金	G. 建物	H. 協業組合

(解答) イ: E ロ: D ハ: F



# 景況レポート

令和2年  
2月末調査  
(前年同月比)

中小企業団体情報連絡員70名  
の情報連絡票から

## 〔I〕2月の特色

- ◆景況感DI値マイナス62 前月比15ポイントの悪化  
～8年8ヶ月(2011年6月末調査)ぶりに  
マイナス60台に～
- ◆主要調査項目DI値、全項目において悪化
- ◆新型コロナウイルスが各業種に悪影響をもたらす

## 〔II〕2月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感DI値で見ると、好転0、悪化62で、DI値はマイナス62となり、前月のDI値マイナス47に対し、15ポイントの悪化となった。

業種別の景気動向を前年同月比の景況感DI値で見ると、製造業のDI値はマイナス63となり、前月比2ポイントの悪化、非製造業のDI値はマイナス61となり、前月比29ポイントの悪化となった。

なお、回答のあった70業種のうち、前月調査より景況感が改善したとする業種は、製造業においては、製材、特殊紙の2業種(前月比+1業種)であり、悪化したとする業種は、メンズアパレル、東濃ひのき、刃物等金属製品(輸出)の3業種(前月比-3業種)となった。

また、非製造業において改善したとする業種は、0業種(前月比-3業種)であり、悪化したとする業種は、青果販売、家電機器販売、石油製品販売、高山市商店街、長良川畔旅館、下呂温泉旅館、クリーニング、旅行業、貨物運送(岐阜地区)、貸植木業の10業種(前月比-8業種)となった。

主要な調査項目を見ていくと、売上高DI値はマイナス52で前月比11ポイントの悪化、販売価格DI値はマイナス9で前月比2ポイントの悪化、収益状況DI値はマイ

ナス54で前月比5ポイントの悪化、資金繰りDI値はマイナス28で前月比11ポイントの悪化、雇用人員DI値はマイナス16で前月比10ポイントの悪化となった。

コメントを見ると、新型コロナウイルスが業績へ悪影響を与える内容が多く報告され、製造業では、「コロナウイルスの感染拡大によるイベント自粛がチラシなどの販促物減少に拍車をかけている。(印刷)」、「土産物屋、酒造メーカー等への観光客が減少しており商品の出荷待ち、キャンセルがあり売上が大幅に減少している。(陶磁器(工業))」、「新型コロナウイルスの影響から部品等の流通が停滞している。中国関係工場では、中国人社員が工場に戻れない事情から生産体制に問題が生じており、関の業界担当者も中国へ渡航できない状況になっている。(刃物等金属製品(輸出))」などといった内容が報告された。

非製造業では、「新型コロナウイルスの影響による各種イベント中止等などが、組合員の業績悪化に影響している。(広告美術)」、「2月の宿泊人員は、前年同月対比で11,172人(14.97%)の減となった。インバウンドはもとより、2月中旬頃より国内宿泊客のキャンセルが相次いで発生した事が大きな要因である。(下呂温泉旅館)」、「新型コロナウイルスによる工事延期が出ている。予定していた作業員の労務費の補償等の経費が増える。(室内装飾)」などといった内容が報告された。

また、今後の影響を懸念するコメントとして、「当月は、一般的に業況は良好であった。しかし、新型コロナウイルスの関連で需要の減少は避けられず3月以降の業況を注視する必要がある。(機械すき和紙)」などといった内容が報告された。

## <主な調査項目での動向>

2月次景況	
項目	DI値
景況	-62 (-15)
売上高	-52 (-11)
販売価格	-9 (-2)
収益状況	-54 (-5)
資金繰り	-28 (-11)
雇用人員	-16 (-10)

カッコ内は前月比増減ポイント

売上高が増加した業種は7業種(前月比+3業種)あり、製造業では縫製(既製服)、銘木、機械すき和紙、非製造業では、共同店舗(飛騨)、理容・美容業、土木(岐阜地区)、土木(飛騨地区)である。

### 【販売価格の動向】

販売価格DI値マイナス9、前月比2ポイントの悪化。販売価格が上昇した業種は9業種(前月比+1業種)あり、製造業では牛乳、食肉(国産)、米菓、縫製(既製服)、銘木、家具、陶磁器(工業)、非製造業では、石油製品販売、土木(飛騨地区)である。

販売価格が低下した業種は15業種(前月比+2業種)

### 【売上高の動向】

売上高DI値マイナス52、前月比11ポイントの悪化。

売上高が増加した業種は7業種(前月比+3業種)あり、製造業では縫製(既製服)、銘木、機械すき和紙、非製造業では、共同店舗(飛騨)、理容・美容業、土木(岐阜地区)、土木(飛騨地区)である。

売上高が減少した業種は44業種(前月比+5業種)あり、特に食料品、窯業・土石、鉄鋼・金属、一般機械、卸売業、小売業、商店街、サービス業、運輸業の区分が多かった。

であった。

### 【収益状況の動向】

収益状況DI値マイナス54、前月比5ポイントの悪化。収益状況が好転した業種は1業種(前月比±0種)あり、製造業の銘木である。

収益状況が悪化した業種は39業種(前月比+4業種)であり、特に食料品、繊維・同製品、窯業・土石、一般機械、卸売業、商店街、サービス業の区分が多かった。

### 【資金繰りの動向】

資金繰りDI値マイナス28、前月比11ポイントの悪化。資金繰りが好転した業種は0業種(前月比±0業種)であった。

資金繰りが悪化した業種は20業種(前月比+8業種)であり、卸売業、商店街、サービス業の区分が多かった。

### 【雇用人員の動向】

雇用人員DI値マイナス16、前月比10ポイントの悪化。雇用人員が増加した業種は1業種(前月比-3業種)あり、製造業の機械すき和紙である。

雇用人員が減少した業種は12業種(前月比+4業種)であった。



# 県内中小企業

(2月末調査)

## 主要業種の景気動向

製 造 業		前年同月比						
区 分	業 種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳		△	○	△	△	△	△
	食肉(国産)		▲	○	▲	△	△	▲
	菓子		▲	△	▲	△	△	▲
	米菓		△	○	△	△	△	△
	製麺		▲	△	▲	▲	△	▲
繊維・同製品	擦糸		▲	▲	▲	▲	▲	▲
	ニット工業物		△	▲	▲	△	△	△
	毛織物		▲	△	▲	▲	△	▲
	合成繊維織物		▲	△	▲	△	△	▲
	メンズアパレル		△	△	▲	△	△	▲
	婦人・子供服		▲	△	▲	▲	△	▲
縫製(既製服)		○	○	▲	△	△	▲	
木材・木製品	製材		△	△	△	△	△	△
	銘木		○	○	○	△	△	△
	家具		▲	○	▲	△	▲	▲
	東濃ひのき		▲	△	▲	△	△	▲
紙紙加工品	機械すき和紙		○	△	△	△	○	△
	特殊紙		▲	△	△	△	△	△
	紙加工品		▲	△	▲	△	△	▲
印刷	印刷		▲	△	▲	△	△	▲
化学ゴム	プラスチック		△	△	△	△	△	▲
窯業・土石	陶磁器(工業)		▲	○	▲	▲	△	▲
	タイル		▲	△	▲	▲	△	▲
	窯業原料		▲	△	▲	△	△	▲
	石灰		▲	▲	▲	△	△	▲
	生コンクリート		△	△	△	△	△	△
	砂利生産		△	△	△	△	△	△
	砕石生産		▲	△	△	△	△	△
鉄鋼・金属	鋳物		▲	△	△	△	▲	▲
	刃物等金属製品(輸出)		▲	△	△	△	△	▲
	刃物等金属製品(内需)		△	△	△	△	△	△
	メッキ		▲	△	▲	△	△	▲
一般機械	県金属工業団地		▲	△	▲	△	▲	▲
	可児工業団地		▲	▲	▲	▲	△	▲
	金型		△	△	△	△	△	△
輸送用機器	輸送用機器		△	△	△	△	△	△

非製造業		前年同月比							
区 分	業 種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感	
卸売業	電設資材卸		▲	△	△	△	△	△	
	陶磁器産地卸		▲	△	▲	▲	△	▲	
	機械・工具販売		▲	▲	▲	▲	△	▲	
小売業	青果販売		▲	▲	△	△	△	▲	
	水産物商業		▲	△	▲	△	△	▲	
	家電機器販売		△	△	△	△	△	▲	
	メガネ販売		△	△	△	△	△	△	
	中古自動車販売		▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	石油製品販売		▲	○	▲	△	▲	▲	
	共同店舗(飛騨)		○	△	△	△	△	△	
	生花販売		▲	▲	△	△	△	△	
商店街	岐阜市商店街		▲	▲	▲	▲	△	▲	
	大垣市商店街		▲	△	▲	▲	△	▲	
	高山市商店街		▲	△	▲	▲	△	▲	
サービス業	自動車車体整備		△	△	▲	△	△	▲	
	長良川畔旅館		▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	下呂温泉旅館		▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	高山旅館		▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	クリーニング		▲	△	▲	△	△	▲	
	広告美術		▲	▲	▲	▲	△	▲	
	旅行業		▲	△	▲	▲	△	▲	
	理容・美容業		○	△	△	△	▲	△	
	建設業	土木(岐阜地区)		○	△	△	△	△	△
		土木(飛騨地区)		○	○	△	△	△	△
建築設計			▲	▲	▲	▲	△	▲	
鉄構造物			△	△	△	△	△	▲	
電気工事			▲	△	△	△	△	△	
管設備工事			△	△	△	△	△	△	
建築板金			△	△	△	△	△	△	
室内装飾			△	△	△	△	△	△	
木造建築			△	△	△	△	▲	△	
運輸業		貨物運送(岐阜地区)		▲	△	▲	△	△	▲
	軽運送		▲	△	△	△	△	△	
その他の非製造業	貸植木業		▲	▲	▲	▲	▲	▲	

凡例 ○: [増加]、[上昇]、[好転]  
 △: [不変]  
 ▲: [減少]、[下降]、[悪化]



全国の先進組合事例を収集した「先進組合事例抄録（平成30年度組合資料収集加工事業報告書）」より抜粋して紹介します。先進組合事例抄録は、過去のものを含め、全国中央会のホームページ上で「組合事例検索システム」として公開していますので、ぜひご活用ください。「組合事例検索システム」<http://jirei.chuokai.or.jp/newjirei/>

## (京都府電気工事工業組合・京都府電気工事工業協同組合・京都府電機商業組合) 京都電気消防設備団体連絡協議会

## 挑戦して知った、継続して学んだ、 「心と知恵と交流」

主な業種	電気設備に関する諸団体の集合体(電気工事業、電気機器小売業)		
住所	京都市南区東九条宇賀辺町8 京都府電気工事(工組)内		
URL	—	電話	075-672-4311
設立	平成25年3月	組合員	—
		出資金	—

### ■ 背景・目的

京都府電気工事工業組合、京都府電気工事工業協同組合、京都府電機商業組合は、3団体で「京都電気消防設備団体連絡協議会」を設置している※。当協議会は、京都府下における電気、消防設備団体が協力して連絡協議会を創設し、各団体の問題点を出し合い協議することにより、共通の課題を対象に各団体の利害を乗り越えて解決を図る活動を目的として、数年の準備期間を経て、平成25年3月29日に発足した。

※発足から平成28年度までは一般社団法人京都消防設備協会も構成団体として参画。

### ■ 取り組みの手法と内容

まず新たな組織を立ち上げるために数年の準備期間とおびただしい回数回の会合を重ね、事前に時間をかけて団体相互の意思疎通を図ることに重点を置いた。設立に当たっては、電気工事工業組合の前理事長を中心に、行政OBなどの協力を得て、役員、事務局が一体となり設立に邁進した。

設立後は、関連団体の窓口が一本化され行政との交渉や協議事項が円滑に進むことができるようになった。

取り組んだ事業は、

- (1) 再生可能エネルギーや省エネ実現のための、太陽光発電、蓄電機器、省エネ機器などの設置促進のための普及、啓蒙活動に関して

は、エネルギーフェアへの参加、京都府との共催で京都再エネコンシェルジュ研修会等を開催。また、屋根貸し事業などが新運営会社の設立と共に立ち上がり、順調に事業を運営している。

- (2) 高齢化の進む地域社会の防災の安全、安心の支援活動に関しては、高齢者宅を訪問し電気配線、家電製品など電気に関わる物への無料安全点検を行うなど現在も継続した取り組みを続けており、地域社会での安全、安心に貢献すると共に、見守りサービスの提供にもつながっている。

- (3) 激増する街の電気屋さん廃業の可及的阻止のための継業活動への取り組みに関しては、商業組合傘下の組合員店舗での後継者不在の廃業の解消を図るべく『事業継業応援支援センター』を立ち上げ、現在もマッチング活動などを継続している。しかし、条件面の擦り合わせなど、初めての経験でありまだ成果は具体的には出ていない。今後の課題としてさらに活動を促進していく。

### ■ 成果とその要因

前述の(1)及び(2)に関しては当協議会の意思で取り組みが可能である。(1)の普及啓発イベント等は行政が主催するイベント等に積極的に参加するようにしており、(2)の高齢者宅等訪問件数は延べ2,087件実施した。(3)のマッチングに関しては延べ9店がマッチング会に参加したが、経済面などの諸条件の擦り合わせに時間がかかっている。しかし、この取り組みは全国的にも珍しく、今後各地で発生するであろう「街の電気屋さんの廃業」を幾分でも解消する大きな動きの魁(さきがけ)である。

### ① キーファクター

これからのさらなる地域経済の発展のため、過去を乗り越えて大同団結できたのは関係者の並々ならぬ想いと情熱、意思の強さがあったからこそ。

## 協同組合ベイタウン尾道

## 働きやすい街づくり～子育てを支援する団地内保育所～

主な業種	卸売業		
住所	広島県尾道市東尾道4番地4		
URL	<a href="http://www.baytown.or.jp">http:// www.baytown.or.jp</a>	電話	0848-20-2000
設立	昭和47年1月	組合員	81人
		出資金	364,150千円

### ■ 背景・目的

地方の卸団地組合では組合員の減少とその内容の多様化が進んだことで一体感が薄れ、組合の訴求力が低下し、組合存続を危惧する声も多い。当組合では組合訴求力強化を目指し、平成20年に組合の将来を展望したビジョンを策定。「新たな賑わいの創出(大型店誘致)」、「就労しやすい卸団地(団地内保育所)」、「開かれた卸団地(ハード整備)」をコンセプトに活性化に取り組み、成果を上げている。

### ■ 取り組みの手法と内容

ビジョンの一つ、「就労しやすい卸団地(団地内保育所)」の実現に向けては、理事長が事業完遂への意欲を強く示してリーダーシップを発揮すると共に、検討段階から未来を担う組合青年部や関係機関を巻き込んだ委員会形式で進めた。また、組合事務局も強い達成意識をもって事業を遂行した。

保育所設置にあたっては、その種類、運営方法、継続性、補助金活用等各種の課題を尾道市と協議しながら検討した。その結果、認可型で尾道市外居住の組合員企業従業員が利用でき、地域住民も利用可能な事業所内保育所を選択した。施設は組合で設置した

が、運営は地域に複数の保育所を展開する外部専門業者に委託し、変動する園児数に応じて柔軟に保育士等のスタッフを配置することで、経済性・将来性を担保できるよう工夫している。また、保育所の設置場所としては、団地内の連棟の一部を組合が買い取り、活用することとした。これらが円滑に進められた背景には、人材確保の上で組合員の多くが必要とする団地内での保育サービスの新たな提供が、組合内で多くの共感を得たことがある。

建設資金についても、政府系金融機関や行政と交渉を重ねた結果、経営革新計画の認定取得により高度化資金の金利優遇制度を活用することが可能となった。

### ■ 成果とその要因

今春に開所し、半年余りしか経過していないが、団地内の人材確保の有力なテコとなり、保育所の存在が決め手で採用ができた事例を始め、組合員従業員からの問い合わせも増加して、ほぼ期待通りの効果を上げている。

最終的な成果評価はまだ先になるが、ビジョン実現への強い思い、事業遂行管理、利用者視点に立った保育所類型選択などが成功要因である。



### ① キーファクター

組合としてのビジョン共有と、理事長の強いリーダーシップが成果につながった。経済性・将来性を担保するため、柔軟な運営体制を取れる事業形態を選定したことも大きい。

## 中央会「理事会」・「通常総会」のご案内

中央会では、「令和2年度第1回理事会」並びに「第65回通常総会」を下記の日程で予定しております。関係各位には、日程調整と併せてご出席をお願いいたします。

- 理事会 令和2年4月22日(水) 10:30～ ホテルグランヴェール岐山 3階「羽衣」
- 通常総会 令和2年6月12日(金) 15:30～ 岐阜グランドホテル2階「雪」

## 岐阜県における中小企業の労働事情の調査結果について

本会で毎年実施している「中小企業労働事情実態調査」の結果をHPに掲載しています。

岐阜県中央会HP「各種調査データ」 <http://www.chuokai-gifu.or.jp/chuokai/report/kakusyu/r1roudou.pdf>  
賃金、労働時間、雇用者数、経営状況といった時系列的に把握すべき基本項目のほか、その年々の労働情勢に関連した項目として今回の調査では「中途採用」「年5日の年次有給休暇の取得(付与)義務」に関する項目を取り上げて調査しました。

## 会員組合からの声 “中小企業ぎふ” 1月25日発行号の アンケートより

### 【面白かった記事】

- ・クローズアップ企業(株)加地工務店
- ・組合紹介(岐阜県既製服縫製(工組))、業界豆知識
- ・組合等の活動(助成金の活用等)
- ・中央会の活動(特に女性事務局懇談会)
- ・組合事務局キラキラ職員レター
- ・組合士の問題に挑戦・中央会職員コラム
- ・景況レポート 全国の先進事例

### 【会報誌の感想・中央会へのご意見】

- ・他業種組合の現状を知ることにより、我組合の問題点が見えてくる。やはり同一業種のみでないところに中央会行事の良さがあるのではないかと会報誌を拝読して感じた。
- ・岐阜和傘協会の活動に期待します。
- ・会報誌のパンチ穴を改善していただき感謝します。
- ・組合女性事務局懇談会をモデルケースに、組合員企業を対象とした女性の活躍推進の研修の参考にしたい。
- ・来年は組合女性事務局懇談会に当組合の職員も参加させたいと考えています。
- ・景気動向はかかさずチェックしています。
- ・中央会職員が思い描く「組合」について意見交換する等のイベントをしてはどうか。補助金申請や事業等の用事がないと行かない中央会ではもったいない。
- ・時代に合った従業員の教育等について掲載してほしい。

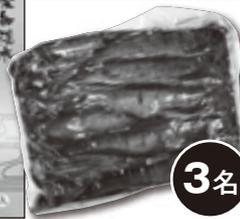
## ★読者プレゼントコーナー★

皆様からいただいたご意見を元に、今後も「役立つ」会報誌を目指していきたいと思っておりますので、ふるってご応募ください!

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で3名様に下記商品をプレゼントいたします。ご希望の方はアンケートにご回答の上、メール又はFAXにてご応募ください。



### ★「鮎の甘露煮(業務用パック)20尾入」 岐阜水産物商業協同組合



料亭や仕出し屋さんなどのプロ向けの食材を扱う岐阜水産物商業協同組合さんより「鮎の甘露煮20尾入」を今回特別にご用意いただき、3名様にプレゼントします!

### 【アンケート】

タイトルに「会報誌プレゼント(3/25号)」とご記載ください。

- ①お名前 ②住所・電話番号 ③所属組合・企業 ④今号で面白かった記事 ⑤中央会へのご意見(会報誌へのご意見や取材のご依頼等もぜひお知らせください)

【応募先】岐阜県中央会 会報誌担当

メール kouhou@chuokai-gifu.or.jp 又は

FAX 058-273-3930

※プレゼントの当選は、商品の発送をもってかえさせていただきます。  
【応募締切】2020年4月10日(金)

2月11日、プロ野球界で活躍した野村克也氏が亡くなられた。少年時代から野球と共に成長してきた小生にとっては、また野球界から一つの巨星が落ちたなと感じる出来事だった。野村氏はビジネスの世界にも通じるリーダー像や組織論についても多くの名言を残している。また「野村再生工場」とも言われ、育成の手腕が非常に高いことでも有名だ。野村氏は「自分が育てた選手なんて一人もいない。「育てた」ではなくて、「育った」であり、環境さえ整えれば人は育つ。その環境を整えるのがリーダーの役目だ」と述べている。

2月7日から県金属工業団地(協)の海外視察研修(マレーシア)に同行した。今井航空機器工業(株)の現地工場と、航空機部品を始め精密部品や治具などを製造するローカル企業を見学した。東南アジアの国々ではまだ人海戦術によるものづくりが行われているとの説明があったが、製造業における海外ビジネス展開としては、資本力のある中堅企業は別として、海外に拠点を自社で置くというよりは、ローカル企業をビジネスパートナーとして位置づけ、委託生産や部品調達を行うといった部分で協力先を探す方法も検討できるのではないかと感じた。

海外視察に同行した経営者の方々と話す機会があったが、それぞれタイプは違うものの社員を思い、自社のビジネスに誇りを持ってもらえる素晴らしい経営者ばかりであった。会社を維持成長させていくには、従業員の育成は必要不可欠だと思う。今後もしリーダーとして、社内環境を整えながら人財づくりに取り組んで頂けたらと願っている。



事業推進課  
安田 真也

## 職員コラム

中央会職員が交代で  
徒然なるままに綴ります。

## 一般型(1次締切分)が受付開始!

### 事業概要

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金は、中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更(働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等)等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。

**補助上限** 1,000万円

**補助率** 中小企業 **1/2**、小規模企業者・小規模事業者 **2/3**

**補助要件** 以下を満たす3~5年の事業計画の策定及び実行

- ・付加価値額 +3%以上/年
- ・給与支給総額+1.5%以上/年
- ・事業場内最低賃金>地域別最低賃金+30円

### 公募期間

公募開始：令和2年3月10日(火) 17時~

申請受付：令和2年3月26日(木) 17時~

応募締切：令和2年3月31日(火) 17時(1次締切)

- 電子申請システムによる申請受付は、3月26日(木)の17時より開始予定です。
- 1次締切分の採択発表は、4月末日途を予定しています。1次締切後も申請受付を継続し、令和2年度内には、令和2年5月(2次)、8月(3次)、11月(4次)、令和3年2月(5次)に締切を設け、それまでに申請のあった分を審査し、随時、採択発表を行います。(予定は変更する場合がございます。)

### 申請方法

- 申請は、電子申請システムでのみ受け付けます。入力については、電子申請システム操作マニュアル(3月24日(火)に公開予定)に従って作業してください。
- 本補助金の申請には**GビズIDプライムアカウント**の取得が必要です。アカウントの取得には2週間程度を要しますので、未取得の方は、**お早めに利用登録を行ってください**。同アカウントは、事業者情報の再入力の手間を省くため、採択後の手続きにおいても活用いただけます。

**【お問合せ先】** 応募に関する不明点は、ものづくり補助金サポートセンターまでお問合せください。

#### \*ものづくり補助金サポートセンター

受付時間:10:00~12:00/13:00~17:00(土日祝日を除く)

電話番号:050-8880-4053

本事業の詳細については全国中央会ホームページに掲載されている公募要領をご覧ください。

全国中小企業団体中央会ホームページ <https://www.chuokai.or.jp/>